

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)		授業形式										
E111C008		図画工作(小)(Methodology of Elementary,art and craft teaching (elementary school))																	
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	担当教員													
必修	2	1	教育学部 平成31年度以前入学生用			氏名 田中修二、廣瀬剛、藤井康子、村上佑介 E-mail tnkshj@oita-u.ac.jp(田中)、hirotake@oita-u.ac.jp(廣瀬)、fujii-yasuko@oita-u.ac.jp													
授業の概要	小学校図画工作科を指導するために必要な表現及び鑑賞に関する基礎的な知識・技能を獲得し、2年次の図画工作科指導法(小)につなげる。各領域の題材の意義と児童の発達段階に応じた指導・支援の在り方について、実技演習を通して理解する。																		
具体的な到達目標							DP等の対応(別表参照)		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
目標1 A表現及びB鑑賞の内容について演習を通して理解できる。																			
目標2 実技演習を通して造形表現の指導に必要な基礎的な知識及び技能を習得できる。																			
目標3 課題ノートを作成して自己評価等を行い、自身の活動を省察しながら教材研究ができる。																			
目標4																			
目標5																			
目標6																			
目標7																			
目標8																			
目標9																			
目標10																			
授業の内容																			
1 図画工作科における各領域の内容について																			
2 造形遊びの指導：教材研究「どんどんならべて」(低学年)																			
3 造形遊びの指導：教材研究「光とかげから生まれる形」(中学年)																			
4 造形遊びの指導：教材研究「ここからみると」(高学年)																			
5 絵に表す活動の指導：教材研究「できたらいいな、こんなこと」(低学年)																			
6 絵に表す活動の指導：教材研究「はさみのあーと」(低学年)																			
7 立体に表す活動の指導：教材研究「かざってなにいれよう」(低学年)																			
8 立体に表す活動の指導：教材研究「だんボールで、試して、つくって」(高学年)																			
9 工作に表す活動の指導：教材研究「まどをひらいて」(低学年)																			
10 工作に表す活動の指導：教材研究「幸せをはこぶカード」(中学年)																			
11 工作に表す活動の指導：教材研究「コマコマアニメーション」(高学年)																			
12 鑑賞の指導：教材研究「でこぼこはっけん！」(低学年)																			
13 鑑賞の指導：教材研究「からだでかんしょう」(中学年)																			
14 鑑賞の指導：教材研究「カードを使って」(高学年)																			
15 鑑賞の指導：教材研究「わたしの感じる和」(高学年)																			
ラーニング	A:知識の定着・確認	美術館等での見学。				工夫 その他	授業では、教材研究を通して得られた成果や課題について学生が相互に意見交換や改善案等を指摘し合う時間を設ける。												
	B:意見の表現・交換																		
	C:応用志向																		
	D:知識の活用・創造																		
時間外学習の内容と時間の目安	準備 学修	インターネットや雑誌、図録、展覧会等で様々な芸術作品を見ることを通して、鑑賞と表現(造形)に対するイメージを膨らませる。(23h)																	
	事後 学修	素材や材料に関する資料や参考文献を読み、造形に対する知識を深めること。(23h)																	
教科書	・文部科学省『小学校学習指導要領解説 図画工作編』平成29年告示。 この他、授業中に配布するプリントを使用する。																		
参考書	・小学校図画工作教科書(1・2上 1・2下 3・4上 3・4下 5・6上 5・6下) 日本文教出版、開隆堂、令和2年。																		
成績評価の方法及び評価割合	評価方法	割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10							
	制作課題等	50%																	
	レポート課題	50%																	
注意事項	教材研究では、汚れても良い、動きやすい服装をすること。 その他必要な用具類は初回に説明します。																		
備考	授業の一環として、あらかじめ授業中に指定した美術館や博物館を各自で見学してもらうことがあります。																		
リンク	URL																		